

平成 26 年度
公益財団法人 生涯学習かめおか財団
事業決算報告書（抜粋）

事業実施報告

1 生涯学習推進普及啓発事業（公益1）

（1）講演会事業

三大シンボル講座（コレッジ・ド・カメオカ、丹波学トーク、亀岡生涯学習市民大学）をはじめ、それぞれの講演会の理念に沿ったテーマ、講師を選定し、生涯学習の機会を提供しました。

コレッジ・ド・カメオカは、第72回開催講師として木津川計さんを迎え、一人語りを交えた講演により、漢字の成り立ちを導入として、「作り手」から落語という文化の特質やその魅力について知ることができる機会となりました。

丹波学トークは、前年度に引き続き「緑と水と人と～環境から地域（まち）を～」をテーマに、京都学園大学との連携事業として開催しました。10月には京都学園大学で実際に土に触れ、亀岡の風土を体感する機会としてフィールドワークを開催し、大学内で栽培されている「農林1号」の米の収穫と試食を体験しました。また、総括シンポジウムでは、亀岡の先人である並河成資に焦点をあて、「農」を活かした地域づくりについて考えました。

亀岡生涯学習市民大学は、市民の運営委員会による講座として開学26年を迎えました。開学以来、学長である上田正昭先生が本年度をもって学長を勇退され、2月の最終講義では大変多くの受講者が学長最後の講義に聞き入りました。

“輝き”フォーラムは、前年度まで実施してきた先人に学ぶガレリアフォーラムの継承事業として新しく開催し、第1回の本年は「芸術」をテーマに、11月から開催された「第1回アール・ブリュット美術館合同企画展」の開催に合わせ、同企画展とこれを主管する「みずのき美術館」と連携した内容で、双方の企画を連動させることで相乗効果を生み、その効果をより広く「まち」に還元する事業を展開しました。また、フォーラムには大本本部のご協力をいただき、亀岡における芸術の歴史にも触れ、有意義な内容となりました。

いきいき亀岡ライフUPセミナーは、亀岡市（保健センター）との共催事業として、鎌田實さんを迎え、明るく元気に生きがいを感じられる生活を送るための、体と心の健康やライフプランなどについて知り、考える講演会となりました。

また、亀岡市内唯一の総合大学である京都学園大学との協働事業として市民講

演会を開催するなど、大学が持つ知的資源を活用した取り組みを実施しました。

他にも、京都大学大学院附属天文台の協力により、3Dの宇宙映像を見ながら専門家の解説を聞く、デジタル宇宙シアターを開催しました。

(2) 文化・芸術振興事業

実施運営委員会を中心に生涯学習の成果発表と、芸術文化振興と交流の機会として亀岡市美術展、亀岡市民文化祭を開催しました。亀岡市美術展では、来場者の投票による特別賞を新しく創設し、出展者や来場者の増加を図るための取り組みとしました。亀岡市民文化祭では、平成27年度の40回目に向けたプレ事業として、ロビーでのテーマを決めた展示やホール前でのコラボパフォーマンスなど、新しい取り組みが委員会の発案、主導で行われました。

7月には隣接する京都市西京区との住民交流事業として開催している七夕交流コンサートが15回目となり、初めての西京区からのゲストとして京都市立芸術大学マリンバアンサンブル「京芸打研」を迎え、記念コンサートに華を添えていただきました。

11月には、NHKラジオ第一で放送されている「上方演芸会」の公開録音をNHK・亀岡市との共催により開催し、定員を大幅に超える応募者の中から選ばれた来場者が、上方芸人による漫才、漫談など、上方ならではの話芸の数々を存分に楽しめました。

(3) 講習会事業

ギャラリーかめおかのバラ園を活用し、市民活動団体（花と緑の会）の協力によるバラの育て方の相談会、観賞会を実施しました。また、市内活動団体（優悠写真同好会）の協力により好評のデジタルカメラ講座を開催し、亀岡市馬路町の平の沢池周辺での写真撮影会、その後、写真の講評会（意見交換会）を行い、アングルやカット割りの技術などを学びました。

本年度は、ギャラリーかめおかを季節感のある館内にと市民の創作品で装飾することとし、7月には七夕の季節に星づくり、8月にはダンボールとペットボトルで秘密基地制作、10月にはハロウィン飾りなど、ロビーギャラリーで誰もが気軽に参加できるワークショップを開催し、老若男女を問わず、多くの市民とともに作品を作り上げました。こうした事業は平成27年度も引き続き実施していき

ます。

また、ガレリア朝市の出品者による地元の旬の食材を使った料理教室や自ら製作したオカリナによる演奏講座は継続して実施し、オカリナ演奏者には七夕交流コンサートなどへの出演にもつなげました。

(4) 啓発、支援事業

市民の自主的な生涯学習活動を支援するため、「生涯学習事業助成」により活動経費の助成、「ガレリアかめおか人材バンク」の活用をすすめるとともに、市民活動の活性化を図るため、市民活動の中間支援機関である「かめおか市民活動推進センター」を積極的に支援しました。

また、財団情報誌「Manabian」を3月に発行、ガレリアニュースを毎月1回発行、ホームページやFacebookを活用し随時に財団の事業展開、生涯学習の機会提供に関する広報の推進に努めました。

(5) 国際交流事業

亀岡国際交流協会の事務局が平成25年度から当財団に移管され、同協会と連携しながら様々な事業に取り組みました。

市民との協働を基本とし、「出雲風流花踊交流ツアー」や「亀岡祭宵山ツアー」など、市内、府内に住む留学生を中心に、亀岡の伝統文化事業に触れ、体験する機会を提供しました。また、「ワールドフェスタ2015」やホストファミリーによる留学生の受け入れを行うなど、様々な文化交流事業を実施し、生涯学習につながる多文化共生の地域づくりを推進しました。

従来から開催している中国語講座の他に、オーストリア共和国クニッテルフェルト市との姉妹都市盟約50周年を契機に、当地の公用語であるドイツ語の講座を開講しました。

(6) 調査研究事業

市民活動による事業の成立過程と財団の役割をテーマに、市民主体のまちづくり事業の現場に企画段階から参加し、その成立過程を体験、分析することで、財団の果たしうる役割について、調査研究を行いました。

亀岡夢ビジョンシンボルプロジェクトの一つ、「にぎわい創出」プロジェクト

チームが取り組む、亀岡のコミュニティFMラジオ開局へ向けた準備会に参加し、行政と財団との相違点や市民主体による利点と欠点、財団の持つ人材、ネットワーク、その他の資材が活用できる場面とその方法について考察しました。

2 市民の生涯学習活動に対する支援等事業（公益2）

生涯学習施設「ガレリアかめおか」において、地域住民の生涯学習活動における成果発表や住民交流、協働の場の提供を行いました。平成26年度は、施設運営の改善を図るため、次のことを実施しました。

- ① 電気料金の削減対策として、最高消費電力量（デマンド）を下げることでより料金の削減を図りました。
- ② 開館以来使用していた施設管理情報システムの老朽化に伴い、最新のプラットフォームに対応し、より迅速に、安全な予約者情報の管理ができるよう新予約管理システムを導入しました。
- ③ 来館者、施設利用者の保安上の観点から、監視カメラの増設を実施。また、保安と美観の両立を目指し正面ロータリーにロータリーポールの設置改修等を実施しました。
- ④ ガレリア館内に無料の公衆Wi-Fiを設置し、来館者、施設利用者の利便性の向上、要望にも対応しました。

3 生涯学習施設における公益目的外貸与等事業（収益1）

生涯学習施設「ガレリアかめおか」において、自動販売機の設置、道の駅関係の物販を行いました。

※ 各事業の実績数値は別紙によりとりまとめています。

(別紙)

生涯学習事業一覧

(1) 講演会事業

事業名	実施日	内 容	参加者数
第71回コレッジ・ド・カメオカ	5/25(日)	「危機の時代に生きる」 講師:山折 哲雄(宗教学者)	250名
第72回コレッジ・ド・カメオカ	11/24(月)	「上方落語は何を笑っているか」 一人語り「語る落語」 講師:木津川 計 (雑誌「上方芸能」発行人、元立命館大学教授)	200名
第14回「生涯学習賞」贈呈式 第73回コレッジ・ド・カメオカ	3/8(日)	「人生後半期の学びと成長」 講師:坂東 眞理子(昭和女子大学 学長)	400名
～ダイナミックかめおか～ 丹波学トーク第80回 シリーズ「緑と水と人と」 ～環境から地域を～ ④	6/8(日)	「地域資源を活かした暮らし:里山と焼畑」 講師:鈴木 玲治 (京都学園大学バイオ環境学部准教授)	30名
～ダイナミックかめおか～ 丹波学トーク第81回 シリーズ「緑と水と人と」 ～環境から地域を～ ⑤	10/5(日)	フィールドワーク 「亀岡のお米を食べよう～農林1号収穫体験&試食」 講師:中川 重年 (京都学園大学バイオ環境学部教授)	28名
～ダイナミックかめおか～ 丹波学トーク第82回 シリーズ「緑と水と人と」 ～環境から地域を～ ⑥	10/26(日)	「稲の恩人を知り、農の可能性を語る」 紙芝居上演「稲の恩人」 協力:亀岡子どもの本研究会 シンポジウム 登壇者:大橋 善之 (京都府農林水産技術センター 農林センター主任研究員) 中野 恵二(NPO法人ふるさと保津 副代表) 並河 博一 コーディネーター:中川 重年 (京都学園大学バイオ環境学部教授)	70名
亀岡生涯学習市民大学 第1講座	6/28(土)	「私達が考える未来の医療とは？」 講師:竹田 正俊(㈱クロスエフェクト 代表取締役)	243名
亀岡生涯学習市民大学 第2講座	7/19(土)	「植物に接して思うこと～衝撃の生き抜く戦略～」 講師:松谷 茂 (京都府立大学 客員教授・京都府立植物園 名誉園長)	262名
亀岡生涯学習市民大学 第3講座	8/23(土)	「城南離宮と京の都」 講師:鳥羽 重宏 (城南宮 宮司)	229名

事業名	実施日	内 容	参加者数
亀岡生涯学習市民大学 第4講座	9/20(土)	「歌とことば ～ソプラノとともに」 講師:河野 美砂子 (ピアニスト・歌人、京都市立芸術大学非常勤講師) 日下部 祐子 (声楽家、京都市立芸術大学非常勤講師、関西歌劇団理事)	241名
亀岡生涯学習市民大学 第5講座	11/1(土)	古典の日(11月1日)にちなむ講座 「平家物語と平清盛」 講師:元木 泰雄 (京都大学大学院 人間・環境学研究科 教授)	214名
亀岡生涯学習市民大学 第6講座 *講師の都合により中止	12/13(土)	「グローバルジャングルをどう生きる? 国々の課題・人々の知恵」 講師:浜 矩子 (同志社大学大学院 ビジネス研究科 教授)	中止
亀岡生涯学習市民大学 第7講座	1/10(土)	「世界中で住民と共に道直し」 講師:木村 亮(京都大学大学院工学研究科 教授)	171名
亀岡生涯学習市民大学 第8講座	2/7(土)	「坂上田村麻呂と清水寺」 講師:上田 正昭 (亀岡生涯学習市民大学学長・ 京都大学名誉教授)	292名
亀岡生涯学習市民大学 特別講座	10/18(土)	「近江路を訪ねて」 行き先 佐川美術館、琵琶湖博物館	62名
第1回“輝き”フォーラム 美術館のあるまちへ	12/7(日)	関連企画「日比野克彦と、亀岡のまちを歩く」 案内・解説 日比野克彦さん (アーティスト・東京藝術大学美術学部教授) 黒川 孝宏さん(亀岡市文化資料館館長)	27名
		登壇者 奥山 理子 (みずのき美術館) 日比野 克彦 山田 歌 (大本本部)	150名
3Dで見る星空 デジタル宇宙シアター	6/7(土)	京都大学大学院理学研究科附属天文台の協力により、4次元デジタルプロジェクトで作成された星々の動きを3Dで表現した映像を、解説を交えて上映。 講師:青木 成一郎 (京都大学大学院理学研究科附属天文台・博士)	49名
第24回 いきいき亀岡ライブUPセミナー 亀岡市主催事業 「ウェルネスシティかめおか講演会」	7/13(日)	「生きているってすばらしい ～体と心の健康法、教えます～」 講師:鎌田 實(医師、作家)	700名

事業名	実施日	内 容	参加者数
京都学園大学・(公財)生涯学習 かめおか財団協働事業 第9回 市民講演会 “格好いい”といわれる日本のこ ころ ～その源流と現在(いま)を 探る～	7/5(土)	第1講座 「～七月の節句に寄せて～ 文学作品から見る平安貴族の「恋活」」 講師:山本 淳子(京都学園大学人間文化学部教授)	77名
	7/26(土)	第2講座 「江戸時代の浮世絵と書物から読み解く心の歴史」 講師:鍛冶 宏介(京都学園大学人間文化学部准教授)	47名
	9/6(土)	第3講座 「アメリカ演劇に生きる日本の姿～テネシー・ウィリアムズと Chiori Miyagawa 作品に描かれる日本的要素～」 講師:古木 圭子(京都学園大学経済学部教授)	41名
京都学園大学・(公財)生涯学習 かめおか財団協働事業 第10回 市民講演会 明日へ 希望を掴む3つの提案	2/8(日)	第1講座 「「要塞型」と「柳に風型」いきもの共生の防災デ ザインを考える」 講師:森本 幸裕(京都学園大学バイオ環境学部教授)	40名
	2/21(土)	第2講座 「健康について ～めざすは、いきいき百歳～」 講師:木村 みさか (京都学園大学バイオ環境学部教授)	110名
		第3講座 「自分を活かす暮らし方・生き方」 講師:吉中 康子(京都学園大学経営学部教授)	110名

(2) 文化・芸術振興事業

事業名	実施日	内 容	参加者数
七夕交流コンサート ～交流の架け橋、15周年に響 く“歓喜の歌”～	7/6(日)	亀岡市のオカリナ演奏グループ、京都市西京 区の合唱グループ・室内楽団の七夕恒例のコン サートを実施。15周年記念とし、ゲストに西 京区京都市立芸術大学マリンバアンサンブル 「京芸打研」を迎えた。	600名
第4回ガレリア市民コンサート	8/10(日)	テーマを『クラシックの名曲』とし、「ヴァイオリン の名曲」をプログラム構成に開催。 出演 アンサンブル・リリー 当日、台風の影響により、第2部出演予定の「D uo d'archi」はキャンセル。	30名
「NHK全国放送 公開番組 上方演芸会」	11/28(金)	NHKラジオ第一で放送される「上方演芸会」 の公開録音を開催。 出演 大木こだまひびき、ギャロップ 喜味家たまご、酒井くにお・とおる 放送日 ①12月21日(日) ②12月28日(日)	576名

事業名	実施日	内容	参加者数
ガレリアかめおか クリスマスライブ 2014 「Big Band Jazz Night」	12/23(火・祝)	クリスマスの時期に、安価な料金で、家族みんなで楽しめる音楽ライブをコンベンションホールで開催し、芸術文化の振興を図る。 出演 URBAN NOTES Big Band	158名

*実施運営委員会

事業名	内容	鑑賞人数
亀岡市美術展 ※実施運営委員会	市民の文化芸術の振興を図り、豊かな人間性の形成と技術の向上など生涯学習の推進を目的として実施。 開催期間 9/6(土)～15(月・祝) *11日は休み 一般の部 100名 112点出展 依嘱の部 25名 26点出展 受賞者 30名	2,452名
亀岡市民文化祭 ※実施運営委員会	市民の多様な芸術・文化活動など生涯学習の発表の場として、また自主的な運営により市民文化祭を開催。 開催期間 11/8(土)・9(日) 展示の部 31団体 432点出展 舞台の部 45団体 356名参加	3,700名

(3)講習会事業

事業名	実施日	内容	受講者数
ばらフェスタ2014	5/17(土)・18(日) 24(土)・25(日)	ガレリアかめおかバラ園のバラを觀賞し、栽培の相談を受け付ける。優悠写真同好会の協力により、無料記念撮影会を新しく実施。	3,509名 (バラ園 觀賞者)
グラスリッツェン講座	6/14(土)	ヨーロッパの伝統ガラス工芸で、ダイヤの粉末が付いた特殊な針を使い、ガラスの表面を削り彫り、絵や模様を描く。	12名
デジタルカメラ講座	7/26(土)・8/2(土)	初心者対象に、基礎知識、アングル・カット割りのコツを学び、撮影写真の意見交換会を行う。 協力:優悠写真同好会	22名
夏休み体験講座① 竹細工に挑戦!	7/27(日)	亀岡で受け継がれてきた竹細工を体験する機会として、地域の方を講師に、夏休みに合わせ親子で竹を使ったおもちゃ作りを実施。	20名
夏休み体験講座② 自由に楽しむ!!生け花体験	8/3(日)	四季折々の花を楽しむ生け花をフラワーアレンジメント感覚で手軽に体験できる講座として実施。	6名

事業名	実施日	内容	受講者数
第1回「輝き」フォーラム関連企画 ぼくらのしわざ かめおかアーティスト・アップ デートプロジェクト	12/13(土)・20日(土) 12/21(日)・28日(日) 1/12(月)	亀岡にある建物や人工物の前で、それらの制作に必要と思われる道具を持って、今それをつくっているかのようなポーズを取って写真撮影。誰にでもできる手法で、表現することを楽しみ、また「本当は誰が、どうやって作ったのか」を考えることで、まちに対する新しい視点での興味を喚起する。	37名
料理教室 旬鮮旬食 3回シリーズ	9/7(日)	ガレリア朝市の出品者により、地元の旬の食材を使い、季節にあわせた料理を参加者と一緒に作る。	20名
	12/21(日)		14名
	3/22(日)		21名
てん刻教室	12/7(日)	絵・書・俳画の落款、賀状・手紙等に用いる印(はんこ)であるてん刻を製作。完成した作品を年賀状に押印できる時期に開催。	15名
書き初め大会	1/4(日)	新しい年の幕開けに、子どもから大人までの全世代ができる書き初めを書道家の指導のもと実施。作品はロビーにて展示。(期間:1月5日~10日)	58名
中国語講座	4月~3月 (土曜日開講)	中国語の学習を通じて、日本の文化と歴史的な関連を持つ中国文化の理解を深めるとともに、アジア文化への関心を高める。	4講座 25名
ドイツ語講座	5月~3月 (土曜日開講) *4月は体験講座	亀岡市がオーストリア、クニッテルフェルト市と姉妹都市盟約締結 50 周年にあたり、交流活動を推進することや、生涯学習の選択肢のひとつとして新規開催。	1講座 10名

参加型ワークショップ(ガレリアかめおか館内装飾)

事業名	実施日	内容	参加者
七夕あかり制作ワークショップ 「星をつくろう」	6/22(日) ライトダウンイベント 6/28(土) 7/5(土) 7/7(月)	七夕飾りの一環として、ロビー天井から吊す「星」を、発泡スチロールのボールに蓄光塗料を塗って制作。京都学園大学キャリアサポートセンターの社会体験の一環として学生3名が参加。制作した星は6/27からロビーに吊り込み、3日間ライトダウンイベントを実施。塗料による手作りの星が光る様子を参加者とともに楽しむ。	270名 (ワークショップ)

事業名	実施日	内容	参加者
ペットボトルとダンボールで夏の秘密基地を作ろう!	7/12(土)～ 8/27(水)	夏休みをテーマした展示物「秘密基地」を、市内で活動するアーティスト(こどもアトリエてくてく)と共同で制作するとともに、そこに来場者の手が加えられていくことで完成するワーク・イン・プログレスの手法を採用した事業。基地の制作後、来場者が随時、ペットボトルの風鈴制作が体験できるよう、「秘密基地」内に材料を用意。市民の作品一つひとつが、館内装飾の作品の一部として展示されていく。	126名 (風鈴制作)
ハロウィン・パーティをみんなで作ろう!	10/12(日)	【飾り制作ワークショップ】 巨大モニュメント、不思議な羽と仮面、カボチャのランタン、オバケ・コウモリのオーナメントを制作。京都学園大学キャリアサポートセンターの学生2名が参加。	47名
	10/26(日)	【仮装パレード&パーティ】 参加者が事前に制作した仮面やマントで仮装し、ガレリア館内をパレード。その後、お菓子を食べながらハロウィン・パーティ。	45名

オカリナプロジェクト

事業名	実施回数	内容	参加者数
オカリナ演奏講座	月2回 12ヶ月	演奏講座 前期(3クラス) 後期(3クラス)	29名
オカリナ演奏講座 「基礎からのオカリナ入門」	4月～11月	オカリナの吹き方や奏法、運指などの演奏の基礎を習得。	9名
オカリナ製作	8月2回程度	C管製作講座 ※クニッテルフェルト贈答用	15名
オカリナ出張演奏会	4/15(火)	城西小学校へ出向いて、オカリナ演奏会を開催。	同小学校 3年生71名 演奏者 8名
市民オカリナ演奏団練習会	4/13(日)・4/27(日) 5/10(土)・5/18(日) 6/1(日)・6/15(日) 6/21(土)	七夕交流コンサートの出演に向けた練習会	各回 40名程度

(4)啓発・支援事業

共催事業・後援等

事業名	実施日	内容	動員数・件数 登録団体数
2014 花と緑のフェスティバル	4/19(土)・ 20(日)	(公財)亀岡市都市緑花協会主催の「花と緑のフェスティバル」展示・コンテストなど。	参加者 15,000名
10周年記念 オープンガーデンかめおか 2014	5/17(土)・ 18(日)	市民有志で構成される実行委員会が中心となって、市内の庭を巡り、花と緑に触れ合うイベント。	ツアー参加者 242名
各種生涯学習事業後援	年間を通して実施	市内の団体等が実施する生涯学習事業について、積極的に後援を行った。	15件 (協賛・協力を除く)
かめおか市民活動推進 センター ※運営委員会		登録団体活動展、講演会、勉強会、交流会、市民活動相談会など、各団体の活動の広報・団体間の情報交換・専門知識向上に向け、各種事業を計画実施。 当財団では、同センターが中間支援機能を発揮できるよう、運営をサポートしている。	72団体

生涯学習助成事業

申込団体名	事業名	助成金額(円)
財団法人石田梅岩先生顕彰会	心学の道ウォーキング	80,000
オフィスコンジュント	「アートで国際交流」プロジェクト	22,000
美馬 美紀	親子で歌いごう日本の歌 番外編	50,000
バンドクリニック京都inかめおか 実行委員会	オオサカン999コンサートinかめおか	80,000
かめおかまちの元気づくりプロジェクト	亀岡講談会	80,000
琴伝流大正琴「琴同会」	琴伝流大正琴「琴同会」20周年記念コンサート	50,000
亀岡混声合唱団	第45回府下交歓演奏会	50,000
亀岡おもしろ街歩き隊	亀岡市おもしろ街歩きプロジェクト 作品展	100,000
栗山 千里	サマーコンサート～歌とピアノの贈り物～	100,000

申込団体名	事業名	助成金額(円)
地域資源を掘り起こす会	発足5周年記念事業「今までの5年間、これからの5年間」	100,000
つつじヶ丘を美しくする会	年谷川を拠点にヨシ等を素材にした自治の向上を図る顔の見える交流事業	100,000
近箏会	お箏の体験事業	100,000
真福寺 椿コンサート実行委員会	真福寺 椿コンサート2015	100,000
日本民謡 和み会	日本民謡 和み会 第8回 和楽の集い	95,000
N・GKS亀岡	亀岡N・GKS展と講演会	75,000
中川小十郎先生亀岡顕彰会	亀岡の先人 立命館大学創始者「中川小十郎と中川家文書」	48,000
南丹アスリートクラブ	京都かめおかプロジェクト	50,000
亀岡漢字塾	第9期亀岡漢字塾	50,000
合計	18件	1,330,000

財団生涯学習事業助成要項に基づく審査委員により審査いただき、合計申請22件のうち19件について助成を決定しましたが、1件取り消しのため、18件に助成金を交付します。

(5) 国際交流事業

事業名	実施日	内容	参加者数
出雲風流花踊交流ツアー	4/18(金)	亀岡の伝統行事のひとつである「鎮花祭」及び奉納される出雲風流花踊を、留学生などが見学し、亀岡の文化や人々のくらしを学ぶ。	5名
イギリスの暮らしと音楽	7/12(土)	イギリスで音楽療養士、オカリナ演奏者として活動をしている古橋香子さんを招き、日本人の目から見たイギリスでの生活やイギリス各地での暮らしについての話を聞き、また演奏会をあわせて実施。	51名
サマー・キッズ・プログラム	8/18(月)	幼児と小学生と国際交流員とが他国の言語を活用しながら、いくつかの遊びのなかで、ふれあい、交流する。	18名
亀岡祭宵宮ツアー	10/24(金)	亀岡祭の体験を通じて、日本の文化を学び、それを保存継承されている地元住民と交流。また、宵宮の練り物行列に参加し、城下町を練り歩く。	13名

事業名	実施日	内 容	参加者数
ワンダートリップ in 亀岡	11/29(土)	府内の留学生や在住外国人を対象とした、日帰りのホームビジット。午前中に料理実習、午後に篆刻を体験し、その後各ホストファミリーと自由行動。各家庭で交流を図る。	留学生21名 ホスト19家庭
かめおかホームステイ交流プログラム	2/28(土) 3/1(日)	留学生を対象に、亀岡でのホームステイ(1泊2日)を行い、留学生に日本の日常生活を体験させるとともに、家庭での文化交流を行う。	留学生14名 ホスト10家庭
ワールドフェスタ2015	3/1(日)	「日常文化と多文化共生」をテーマに、日常文化の中でも重要な衣服に着目したイベントを実施。各国の民族衣装の紹介やファッションショーを行った。また、各国の遊びや民族衣装の試着体験、参加者全員で「ズンバ」を踊り、国際交流や国際理解を図る。	190名
にほんご教室	4月～3月 (日曜日開講)	亀岡市内の外国籍市民に、必要な日本語の知識を提供。日本語のサポートが必要な外国人からの要望、また外国人をサポートしたいという市民からの要請を受け、多文化共生社会への取り組みの第一歩として、日本語教室を開催。	ボランティア 29名 学習者 23名

(6)調査研究事業

テーマ	調査研究の目的、方法
市民活動による事業の成立過程と財団の役割	<p>市民主体のまちづくり事業の現場に企画段階から参加し、その成立過程を体験、分析することで、財団の果たしうる役割について考える。</p> <p>亀岡夢ビジョンシンボルプロジェクトの一つ、「にぎわい創出」プロジェクトチームが取り組む、亀岡のコミュニティFMラジオ開局へ向けた準備会に参加。行政と財団との相違点や市民主体による利点と欠点、財団の持つ人材、ネットワーク、その他の資材が活用できる場面とその方法について考察。</p>

(日本漢字能力検定)

事業名	実施日	内 容	申込数	受検数
日本漢字能力検定	8/22(金)	ガレリアかめおかで年2回実施。	56名	53名
	1/31(土)	市民対象に2級から10級までの10段階	73名	67名

施設の利用状況

(ガレリアかめおか)

月	4	5	6	7	8	9	
利用件数 (件)	575	678	695	725	621	677	
利用人数 (人)	55,311	47,787	43,328	45,350	47,479	47,763	
月	10	11	12	1	2	3	計
利用件数 (件)	819	929	789	764	842	910	9,024
利用人数 (人)	50,626	62,692	37,313	33,356	38,499	45,745	555,249

参考：平成25年度 利用件数合計 7,019 件、利用人数合計 572,526 人